

当院にて肝細胞癌でご加療中の方へ

当院では「肝細胞癌患者における腫瘍特異抗原に対する免疫反応の解析に関する観察研究」を実施しております。この研究は金沢大学附属病院消化器内科が中心となって、肝細胞癌の患者さんの新しい治療法を開発するために行われる研究です。

【対象となる方】

2001年1月1日より2019年3月31日までの間に本院で肝細胞癌と診断された方

【研究の意義】肝細胞癌に対する新しい治療の開発が可能となります

【研究の目的】肝細胞癌に特異的な腫瘍抗原を同定し、治療成績との関係を明らかにします

【研究の方法】

この研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」を守り、金沢大学医学倫理審査委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や画像検査結果などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。また、これまでに採取した試料(血液や組織)のうち、診療に支障のない範囲で、保存してあるものを使用させていただきます。

この研究のためにご自分のデータや保存試料を使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで御連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後10年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

2017年4月

【研究機関名】

金沢大学附属病院消化器内科1

【研究に関する窓口】

住所：石川県金沢市宝町13-1

電話：076-265-2235 FAX：076-234-4250

医療機関名 金沢大学附属病院

研究責任者：金子 周一（金沢大学医薬保健研究域／附属病院消化器内科）

問合せ窓口：玉井 利克（金沢大学医薬保健研究域／附属病院消化器内科）